兵庫県スポーツ推進計画の進捗状況[28年度]と29年度の取組

記者発表（資料配布）

月　日	担当課室名（担当係名）	TEL(内線) ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ	発表者名（担当係長名）	その他の発表先
7月31日(月)	兵庫県教育委員会事務局 スポーツ振興課	5778(内線) 078-362-9446	スポーツ振興課長　長島　良行 (スポーツ班主幹　岡本　勇人)	県政記者クラブ
	健康福祉部障害福祉局 障害者支援課	3034(内線) 078-362-3237	障害者支援課長　羽原　好一 (社会参加支援班主幹 [障害者スポーツ担当]逢坂　昌弘)	

兵庫県スポーツ推進計画〈基本計画〉

＜平成24年12月策定＞

（１）計画の位置づけ

○　スポーツ基本法第10条の規定（努力義務）に基づき、国の「スポーツ基本計画」を参酌して策定

○　平成24年度から平成33年度までの概ね10年間の兵庫県のスポーツ推進の基盤となる基本計画

（２）基本理念

全ての県民がスポーツを通じて楽しさや感動を分かち合い、共に支え合う兵庫のスポーツ文化の確立

⇩

一人ひとりが健康で、いきいきと暮らす社会
「スポーツ立県ひょうご」の実現

（３）推進施策の重点目標

基本理念を実現するためのスポーツ施策の５つの柱（５つの重点目標）を定め、それぞれについての基本的認識や目指すべき方向を示す。

- 重点目標１　スポーツをする子どもの増加と体力の向上
- 重点目標２　成人のスポーツ実施者の増加
- 重点目標３　競技力レベルの向上
- 重点目標４　障害のある人のスポーツ参加者の増加
- 重点目標５　手軽に参加できるスポーツ環境の整備

兵庫県スポーツ推進計画〈実施計画〉

＜平成25年３月策定＞

（１）計画の位置づけ

スポーツ推進計画（基本計画）に基づき、重点的に取り組むべき施策や目標について、具体的に10年間の長期的な目標と取組を示すことで、計画の実効性をより現実的なものにする。

（２）内容

「今後の方向と目標」、「数値目標」、「施策の取組」を明記し、具体的な目標となるように対象や指標などをできる限り記載する。　［26指標51項目を設定］

（３）検証・評価

「実施計画」並びに年度毎に実施される取組を記載した「主な取組（別冊）」について、「兵庫県スポーツ推進本部」において毎年度成果の評価・検証を行い、必要に応じて修正を加え、より効率的で効果的な施策を総合的に推進する。

進捗状況［28年度］と29年度の取組

１　具体的な目標(51項目)の達成状況

具体的な目標（H28目標値）について、達成状況を４段階で評価

◎：　目標値を達成（達成率100%）

○：　目標値を概ね達成（達成率90%以上～100%未満）

△：　目標値をやや下回った（達成率70%以上～90%未満）

▲：　目標値を下回った（達成率70%未満）

※　重点目標５：「身近に利用できるスポーツ施設の整備」
［文部科学省社会教育調査（H27年度調査でH28年度公表）］

重点目標		◎	○	△	▲	未調査
重点目標1	スポーツをする子どもの増加と体力の向上	6	14	7	0	0
重点目標2	成人のスポーツ実施者の増加	2	1	3	0	0
重点目標3	競技力レベルの向上	3	0	5	0	0
重点目標4	障害のある人のスポーツ参加者の増加	4	0	0	1	0
重点目標5	手軽に参加できるスポーツ環境の整備	1	3	0	1	0
合　計（51項目）		16	18	15	2	0
（参考）27年度実績		17	18	13	2	1（※）

関西マスターズスポーツフェスティバル2017
総合開会式

日本スポーツマスターズ2017　兵庫大会
100日前イベント

重点目標１

重点目標毎の指標（主なもの）と28年度目標値及び実績値

スポーツをする子どもの増加と体力の向上

◎又は○　スポーツをする子どもの増加（中学生）
（学校体育授業を除く，１日１時間以上）

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	
78.1%	85.0%	78.4%	92.2%	○

28年度取組状況

・体育主任会等、教員が一堂に会する会議や研修会において、児童・生徒の運動実施率向上に向けた啓発を図るとともに実技講習会を通じて、教員の指導力の向上を図った。

・専門性に優れた体力アップサポーターを小学校のニーズに応じて派遣し、児童の運動習慣の定着を図った。

28年度結果

・１日１時間以上（学校体育授業を除く）の運動を実施する割合は、27年度に比べ小学校、中学校、高校ともに増加した。

・小学生と高校生の女子において低い実施率となっているが、小学校３，６年生、中学校３年生の女子以外の学年において、実施率が上昇した。

△又は▲　子どもの体力を昭和60年頃の水準と同等以上にする（ボール投げ　小学校男子）

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	
80.4%	96.0%	81.3%	84.7%	△

28年度取組状況

・体力アップサポート専門家会議における子どもの体力･運動能力の現状及び課題の分析･検討を踏まえ、主体的に運動に取り組む児童・生徒の育成を図る研修会の開催や投能力を含むボール運動領域での体力アップサポーターの派遣、更に、指導法をまとめた短編の動画集を作成し、教員がタブレット等で活用できるよう環境整備を図った。

28年度結果

・小学校の男子の50m走、中学校・高等学校の男女の50m走、高等学校男子の持久走（1,500m）の記録が、昭和60年頃の水準に達した。

・握力・ボール投げではすべての校種で昭和60年頃の水準を下回っている。

平成29年度の主な取り組み内容

教員の指導力向上研修会や授業ですぐに活用できるように再編集した「運動プログラム」（動画）の更なる活用を促進するとともに、引き続き、投動作等の基本やコツを教える体力アップサポーターを派遣し、児童・生徒が主体的に運動に取り組む習慣の定着や体力の向上を図る。

○　**幼稚園・小学校教員体育実技指導力向上事業**
幼稚園教員及び小学校教員を対象とした実技講習会を実施し幼児期からの運動遊びをとおした運動習慣の定着を図る。

○　**「体力アップひょうご」サポート事業**
小学校児童の体力・運動能力の向上を図るため、「３分間で分かる小学校体育授業」「サポーター動画集」「運動プログラム」（動画）の活用とともに、専門的な指導力を有する体力アップサポーターを小学校へ派遣する。

重点目標毎の指標（主なもの）と28年度目標値及び実績値	28年度取組状況	28年度結果	平成29年度の主な取り組み内容

重点目標2　成人のスポーツ実施者の増加

◎又は○　年間を通じた成人のスポーツ実施率の増加（週３回）

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
39.8%	35.0%	37.0%	105.7%	◎

28年度取組状況

・スポーツ推進フォーラム等の開催を通じて、運動の必要性や気軽に取り組める運動方法を発信した。
・誰もが気軽に参加できるオープン化された生涯スポーツ大会数の拡大を図り、スポーツ未実施者がスポーツに取り組みやすい環境づくりを推進した。

28年度結果

・健康増進課や高齢対策課等との連携のもと、成人の運動に対する意識を高める各種事業を推進した結果、28年度の成人のスポーツ実施率は「週３回」で目標値に達するとともに、「週1回」についてもほぼ目標値に達する結果となった。

△又は▲　「スポーツクラブ21ひょうご」会員数の増加

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
35.6万人	45万人	35.2万人	78.2%	△

28年度取組状況

・「スポーツクラブ21ひょうご」全県スポーツサミットや全県スポーツ大会等で、各地区の事例発表や安定したクラブ運営についての研修・情報交換会を通して魅力あるスポーツクラブの育成に取り組んできた。

28年度結果

・少子高齢化により、退会会員を上回る新規会員を確保できず、28年度の会員数は35.2万人となり、27年度の35.6万人よりも減少する結果（前年度比3,699人減）となった。

平成29年度の主な取り組み内容

既存のスポーツ大会の「オープン化」と効果的な情報発信に努め、スポーツ未実施者が気軽に参画しやすい環境づくりをするとともに、スポーツクラブの運営基盤の安定を目指した発展的なクラブ統合等の整備支援を展開していく。

○　**関西マスタ－ズスポーツフェスティバル**
「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催に向け、生涯スポーツのすそ野を広げるため、県下で開催されてきた生涯スポーツ大会の参加資格なしで、誰もが参加できる「関西マスターズスポーツフェスティバル」として開催するとともに初心者体験コーナー等も実施する。

○　**スポーツクラブ21ひょうご全県スポーツサミット**
「スポーツクラブ21ひょうご」と行政及び大学・企業等のスポーツ関係者が一堂に会し、親子で楽しめるスポーツプログラムの紹介や障害者スポーツの指導者研修会及び大学・企業と連携したスポーツイベント等、各地区の多彩なプログラムや事例発表とともに、クラブ相互の連携強化を働きかける研究会を開催する。

重点目標3　競技力レベルの向上

◎又は○　ジュニアスポーツ教室等参加者数の増加

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
7,578人	6,500人	7,524人	115.8%	◎

28年度取組状況

・兵庫県体育協会や関係競技団体との連携のもと、才能ある選手の発掘・育成を目的としたジュニアスポーツ教室等を開催し、ジュニア層の更なる競技人口拡大を図った。

28年度結果

・ジュニアスポーツ教室等参加者数は7,524人となり、27年度（7,578人）よりも減少したが、年次目標値（6,500人）は達成した。

△又は▲　国民体育大会天皇杯8位以内の継続

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
12位	8位	11位	81.3%	△

28年度取組状況

・国体８位以内入賞を目指した各競技団体への選手育成・強化支援や、特に得点が期待できる競技への重点的な強化を図るとともに、将来有望なジュニア層の発掘や強化、指導者の養成等を図り、全体的な底上げを図った。

28年度結果

・３競技において競技別総合成績１位を獲得するほか入賞競技数も増加し、天皇杯（男女総合成績）は27年度より順位を１つ上げた11位となったが、目標とする８位以内には達しなかった。

平成29年度の主な取り組み内容

ジュニア層の更なる強化支援を図るとともに、世界の第一線での活躍が期待される次世代アスリートの育成やその指導に関わるトップ指導者の養成に取り組む。

○　**第２期新兵庫県競技力向上事業**

・**ジュニア層を対象としたトップアスリート等による特別強化事業**
将来、国体等で活躍が期待される中学生を対象に、トップアスリート等から集中的なレッスンによる特別強化を実施する。

・**未来のスーパーアスリート支援事業**
国際大会や全国大会に出場する中・高生や大学生等を擁する競技団体からの提案型事業により、世界の第一線で活躍する人材育成に取り組む選手強化を実施する。

・**スポーツ指導者海外派遣補助事業**
国際大会等で活躍する選手の育成に向けて、県下の有能な指導者に高い競技実績を誇る国などへ派遣し、指導力の一層の向上を図る。

重点目標4　障害のある人のスポーツ参加者の増加

◎又は○　障害者スポーツ推進拠点の増加

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
52箇所	30箇所	71箇所	236.7%	◎

28年度取組状況

・県全体で障害者スポーツを支援する枠組みづくりのため、大学や企業、団体との間で「障害者スポーツ応援協定」を締結した。

28年度結果

・これまでの拠点に加え、企業･大学等からも練習場所の提供を得ることができ、目標の30箇所に対し、2倍以上に相当する71箇所となった。

△又は▲　障害者スポーツとの連携に取り組む「スポーツクラブ21ひょうご」の増加

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
4.0%	25.0%	8.5%	34.0%	▲

28年度取組状況

・「スポーツクラブ21ひょうご」関係者が一堂に会する全県スポーツサミット等で、障害者スポーツを各クラブ代表者等に体験してもらい、障害者スポーツの魅力を感じてもらうことで、障害者スポーツへの取り組みを促した。

28年度結果

・816クラブ中、69クラブ、目標25%に対して8.5%と低迷しているが、27年度よりも倍増している。

平成29年度の主な取り組み内容

学校や「スポーツクラブ21ひょうご」等への障害者スポーツ出前講座の実施や障害者スポーツ応援協定による企業・大学等との連携により、障害者スポーツの振興の充実を図る。

○　**障害者スポーツ出前講座の実施**
県内各所の学校、地域、「スポーツクラブ21ひょうご」等を対象に障害者スポーツ出前講座を実施し、障害者スポーツの導入と定着に向けた体制づくりを進める。

○　**障害者のじぎくスポーツ大会開催事業**
のじぎくスポーツ大会を開催し、障害者スポーツの一層の振興と障害者の社会参加、県民理解の促進を図る。

○　**障害者スポーツ応援協定締結団体との連携**
協定を締結している企業・大学・団体などと連携し、地域での障害者スポーツ振興を図る。

重点目標5　手軽に参加できるスポーツ環境の整備

◎又は○　気軽に参加できる生涯スポーツ大会数の増加

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
70大会	75大会	71大会	94.7%	○

28年度取組状況

・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催決定を機に、誰でも参加できる「オープン化」した生涯スポーツの種目数・大会数を増やし、運動に取り組みやすい環境づくりに努めた。

28年度結果

・競技団体との連携により、大会数は昨年度実績（70大会）よりも増加して71大会となったが、目標値（75大会）には若干届かなかった。

△又は▲　大学や企業と連携したスポーツイベント等の開催に取り組む「スポーツクラブ21ひょうご」の増加

㉗年度実績	㉘目標値	㉘実績値	㉘達成率	評価
11.7%	30.0%	16.7%	55.7%	▲

28年度取組状況

・全県スポーツサミット等での先進的な取り組み事例の紹介や各地区連絡協議会による大学・企業と連携したスポーツイベント等を開催した。
・スポーツクラブが主体的に取り組めるよう、総合型地域スポーツクラブに関して専門的な見識を有するクラブアドバイザー（大学教員等）を市町に派遣し、指導・助言を行なうことで、スポーツクラブの活性化を図った。

28年度結果

・大学・企業と連携したクラブ数は全体の16.7%となり、取り組むクラブ数の割合は27年度（11.7%）より増加したが、目標値（30.0%）には至っていない。

平成29年度の主な取り組み内容

生涯スポーツ大会への参加拡大を目指した広報活動や誰もが運動に取り組みやすい環境づくりを推進し、「スポーツクラブ21ひょうご」全県スポーツサミット等においては、取組事例発表等を充実させるとともに、大学・企業に対する指導者やトップアスリートの派遣依頼等について働きかけを強化する。

○　**ひょうごdeスポーツ推進月間（10月～11月）**
県下で、誰もが気軽に参加できるスポーツ体験コーナーを盛り込んだ生涯スポーツイベントを集中開催するとともに、広報活動を展開する。

○　**スポーツクラブ21ひょうご全県スポーツサミット**
「スポーツクラブ21ひょうご」と行政及び大学・企業等のスポーツ関係者が一堂に会し、親子で楽しめるスポーツプログラムの紹介や障害者スポーツの指導者研修会及び大学・企業と連携したスポーツイベント等、各地区の多彩なプログラムや事例発表とともに、クラブ相互の連携強化を働きかける研究会を開催する。

＜問い合わせ＞　兵庫県教育委員会事務局スポーツ振興課　TEL:０７８－３６２－９４４６
兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課社会参加支援班　TEL:０７８－３６２－３２３７

スポーツ推進計画　年度比較（26年～28年）

	【重点目標1】スポーツをする子どもの増加と体力の向上		H23 実績		H26 目標値		H26 実績値		H26 達成評価	H27 目標値		H27 実績値		H27 達成評価	H28目標値		H28 実績値		H28 達成評価	H29目標値		H33 最終目標値		H27とH28の比較
1	スポーツをする子どもの増加（学校体育授業を除く,1日1時間以上）	小学生	51		62.4		48.4		△	66.2		48.6		△	70		50.3		△	73.9				
		中学生	80.4	%	83.2	%	79.9	%	○	84.1	%	78.1	%	○	85	%	78.4	%	○	86	%	90.0	%	
		高校生	53.7		63.5		51.2		△	66.8		53.9		△	70		54.9		△	73.6				
2	子どもの体力を昭和60年頃の水準と同等以上にする（100%水準に達しているものは向上傾向を維持する）	小学生 握力 男	88.7		92.5		89.6		○	93.7		87.8		○	95		88.6		○	96.1		100		
		小学生 握力 女	92.5		94		92.2		○	94.5		92.2		○	95		93.6		○	95.8		100		
		小学生 50m 男	100.6	%	100以上	%	99.6	%	○	100以上	%	99.2	%	○	100以上	%	100.0	%	◎	100以上	%	100以上	%	⇗
		小学生 50m 女	99.2		99.7		98.7		○	99.8		98.8		○	100		98.9		○	100.1		100		
		小学生 ボール投 男	91.9		94.4		84.9		△	95.2		80.4		△	96		81.3		△	96.8		100		
		小学生 ボール投 女	89.3		92.7		81.9		△	93.9		81.3		△	95		80.5		△	96		100		
		中学生 握力 男	94.5		96		92.5		○	96.5		92.3		○	97		91.1		○	97.6		100		
		中学生 握力 女	98.1		99.2		95.5		○	99.6		95.3		○	100		95.3		○	100.2		100		
		中学生 50m 男	100.8		100以上		101.8		◎	100以上		101.6		◎	100以上		101.3		◎	100以上		100以上		
		中学生 50m 女	100.9	%	100以上	%	100.7	%	◎	100以上	%	100.0	%	◎	100以上	%	100.0	%	◎	100以上	%	100以上	%	
		中学生 持久走 男	98.4		99.4		100.4		◎	99.7		100.6		◎	100		99.7		○	100.2		100		⇘
		中学生 持久走 女	98.7		99.2		99.8		◎	99.4		99.4		◎	100		99.4		○	100.1		100		⇘
		中学生 ボール投 男	96.9		97.6		94.8		○	97.8		93.6		○	98		92.4		○	98.4		100		
		中学生 ボール投 女	92.5		94.6		88.3		○	95.3		87.0		○	96		86.4		○	96.8		100		
		高校生 握力 男	93.5		95.6		90.8		○	96.3		91.5		○	97		91.4		○	97.6		100		
		高校生 握力 女	91.5		94.2		91.3		○	95.1		91.6		○	96		90.9		○	96.8		100		
		高校生 50m 男	101.7		100以上		101.1		◎	100以上		102.2		◎	100以上		102.7		◎	100以上		100以上		
		高校生 50m 女	100.2	%	100以上	%	98.6	%	○	100以上	%	99.6	%	○	100以上	%	101.1	%	◎	100以上	%	100以上	%	⇗
		高校生 持久走 男	101.2		100以上		99		○	100以上		102.0		◎	100以上		101.9		◎	100以上		100以上		
		高校生 持久走 女	98.6		99.4		96.1		○	99.7		99.6		○	100		98.7		○	100.1		100		
		高校生 ボール投 男	95.2		96.9		93.7		○	97.4		94.3		○	98		93.9		○	98.4		100		
		高校生 ボール投 女	91		93.7		85.8		○	94.6		84.8		△	96		83.7		△	96.8		100		
3	学校における事故発生件数の減少		27,849	件	23,100	件	24,806	件	○	21,500	件	27,110	件	△	20,000	件	27,461	件	△	18,800	件	14,000	件	
4	親子で行うスポーツプログラムを実施する「SC21ひょうご」の増加		56.0	%	70.4	%	74.1	%	◎	75.2	%	64.4	%	△	80	%	70.3	%	△	84.4	%	100	%	

	【重点目標2】成人のスポーツ実施者の増加		H23 実績		H26目標値		H26 実績値		H26 達成評価	H27 目標値		H27 実績値		H27 達成評価	H28目標値		H28 実績値		H28 達成評価	H29目標値		H33 最終目標値		H27とH28の比較
1	年間を通じた成人のスポーツ実施率の増加	週1回以上	58.4		62.4		48.7		△	63.7		64.1		◎	65.0		62.0		○	66.7		75		⇘
		週3回以上	26.1	%	31.4	%	26	%	△	33.2	%	39.8	%	◎	35.0	%	37.0	%	◎	36.4	%	40.0	%	
		未実施	13.4		8.4		23.5		△	6.7		15.7		○	5.0		14.9		△	3.7		0		⇘
2	「スポーツクラブ21ひょうご」会員数の増加		36.8	万人	41.7	万人	36.3	万人	△	43.5	万人	35.6	万人	△	45	万人	35.2	万人	△	46.8	万人	55	万人	
3	生涯スポーツ指導者数の増加		11,998	人	13,800	人	11,547	人	△	14,400	人	12,023	人	△	15,000	人	11,882	人	△	15,600	人	18,000	人	
4	スポーツボランティア登録者数の増加		24,517	人	30,800	人	30,837	人	◎	32,900	人	32,941	人	◎	35,000	人	37,105	人	◎	38,000	人	50,000	人	

	【重点目標3】競技力レベルの向上	H23 実績		H26目標値		H26 実績値		H26 達成評価	H27 目標値		H27 実績値		H27 達成評価	H28目標値		H28 実績値		H28 達成評価	H29目標値		H33 最終目標値		H27とH28の比較
1	国民体育大会天皇杯8位以内の継続	11	位	8	位	11	位以内	△	8	位	12	位	△	8	位	11	位以内	△	8	位	8	位以内	
2	ジュニア全国大会入賞者数の増加	295	人	360	人	242	人	▲	380	人	364	人	○	400	人	344	人	△	420	人	500	人	⇘
3	ジュニアスポーツ教室等参加者数の増加	5,913	人	6,270	人	6,058	人	○	6,390	人	7,578	人	◎	6,500	人	7,524	人	◎	6,600	人	7,000	人	
4	競技スポーツ指導者数の増加	4,445	人	5,080	人	4,359	人	△	5,290	人	4,621	人	△	5,500	人	4,856	人	△	5,800	人	7,000	人	
5	国内外で活躍する本県選手数の増加	424	人	469	人	398	人	△	484	人	395	人	△	500	人	415	人	△	520	人	600	人	
6	拠点施設を有する競技団体の増加	7	団体	17	団体	13	団体	△	21	団体	18	団体	△	25	団体	18	団体	△	28	団体	40	団体	
7	ドーピング違反者「0」の維持	0	人	0	人	0	人	◎	0	人	0	人	◎	0	人	0	人	◎	0	人	0	人	
8	アンチ・ドーピング研修会への参加者数の増加（累計人数）	1,034	人	累計 2,200	人	2,413	人	◎	累計 2,600	人	2,788	人	◎	累計 3,000	人	3,204	人	◎	累計 3,400	人	5,000	人	

	【重点目標4】障害のある人のスポーツ参加者の増加	H23 実績		H26目標値		H26 実績値		H26 達成評価	H27 目標値		H27 実績値		H27 達成評価	H28目標値		H28 実績値		H28 達成評価	H29目標値		H33 最終目標値		H27とH28の比較
1	全県域を対象としたスポーツ大会の参加選手数の増加	9,317	人	10,800	人	12,356	人	◎	11,400	人	13,294	人	◎	12,000	人	18,323	人	◎	12,600	人	15,000	人	
2	障害者スポーツとの連携に取り組むSC21ひょうごの増加	1.3	%	15	%	1.7	%	▲	19.9	%	4.0	%	▲	25	%	8.5	%	▲	30	%	50	%	
3	障害者スポーツ推進拠点の増加	9	箇所	21	箇所	35	箇所	◎	25	箇所	52	箇所	◎	30	箇所	71	箇所	◎	33	箇所	45	箇所	
4	国内外の選手権大会等の上位入賞者の増加	72	人	84	人	133	人	◎	87	人	134	人	◎	90	人	156	人	◎	92	人	100	人	
5	障害者スポーツサポーターへの参加者数の増加	2,196	人	2,600	人	8,601	人	◎	2,800	人	8,643	人	◎	3,000	人	11,920	人	◎	3,200	人	4,000	人	

	【重点目標5】手軽に参加できるスポーツ環境の整備	H23 実績		H26目標値		H26 実績値		H26 達成評価	H27 目標値		H27 実績値		H27 達成評価	H28目標値		H28 実績値		H28 達成評価	H29目標値		H33 最終目標値		H27とH28の比較
1	大学や企業と連携したｽﾎﾟｰﾂイベント等の開催に取り組むSC21ひょうごの増加	2.8	%	17	%	4.4	%	▲	23.0	%	11.7	%	▲	30.0	%	16.7	%	▲	34	%	50	%	
2	体育施設の開放に取り組む公立学校の増加	64.2	%	73.8	%	70.5	%	○	77.0	%	71.5	%	○	80.0	%	71.9	%	○	84	%	100	%	
3	身近に利用できるスポーツ施設の整備	1,771	施設	1,815	施設	※	施設	―	1,830	施設	※	施設	―	1,850	施設	1,697	施設	○	1,860	施設	1,900	施設	※
4	気軽に参加できる生涯スポーツ大会数の増加	47	大会	65	大会	63	大会	◎	71	大会	70	大会	○	75	大会	71	大会	○	80	大会	100	大会	
5	国内外トップレベルスポーツ大会の開催数の増加	46	大会	58	大会	61	大会	◎	62	大会	63	大会	◎	65	大会	65	大会	◎	68	大会	80	大会	

※　「身近に利用できるスポーツ施設の整備」：文部科学省社会教育調査（H27年度調査でH28年度公表）

＜達成評価＞

◎：目標値を達成　（達成率100%）
○：目標値を概ね達成　（達成率90%以上～100%未満）
△：目標値をやや下回った（達成率70%以上～90%未満）
▲：目標値を下回った　（達成率70%未満）